

平成13年度 文学部 授業計画表[syllabus]

地1選必

科目名	首都圏地誌	4単位	(ふりがな)	ふく	しま	よし	かず
(英文名)	Geography of the Tokyo Metropolitan Area	担当者	福	島	義	和	
授業のねらいと概要: 首都圏の抱えている諸問題、つまり「東京問題」を多面的に分析しながら、学生諸君の活発な口頭発表をベースに授業を展開する。 議論の活性化を望む。							
教科書と参考図書: 特に指定しないが、随時紹介する。							
評価法: 前期試験、後期試験、レポート。前期・後期各1回ずつの口述発表としっかりしたレポートも提出させる予定である。 本年度は、少し厳しく行うので、その覚悟で出席すること。出席回数も評価に入れる。評価は口述発表が80%位を考えている							

【授業計画】

回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備	回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備
第1回	「東京問題」とは何か	第13回	都市河川の人文地理学的研究の意義 — 文献解題 —
第2回	日本の都市問題と都市政策 —五全総との関連—	第14回	日本の河川の特性と都市河川の問題点
第3回	国際化と外国人労働者	第15回	◎次の項目を必ず踏まえて、各自(グループ)で決定した都市河川の報告をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> ①河川の特性(比流量など) ②災害(河川行政など) ③河川と集落の発達の関係 ④河川と交通の発達の関係 ⑤産業の発達 ⑥総合計画・地区計画 ⑦その他自由なテーマ </div> eg. 神田川、隅田川、多摩川、野川 鶴見川、二ヶ領用水、… もっと身近な河川でもよい。
第4回	住宅問題と通勤圏の拡大	第16回	
第5回	交通渋滞と都市政策	第17回	
第6回	生活インフラと豊かさの実感—団塊の世代—	第18回	
第7回	都心部の空洞化と東京圏の膨張	第19回	
第8回	情報化とオフィス空間の拡大	第20回	
第9回	臨海副都心計画の問題点 —ウォーターフロント開発とは—	第21回	
第10回	イメージと都市構造 —ソフトとハードの両側面—	第22回	
第11回	車社会とヒートアイランド現象 —脱クルマ社会をめざして—	第23回	
第12回	「2001年の東京大都市圏」 —世界の大都市圏との比較— → レポート	第24回	都市河川からみた首都圏の姿 → レポート
	↑ 前 期 (必ず1度、レジュメをワープロで作成して発表する)		↑ 後 期 (必ず1度、レジュメをワープロで作成して発表する)